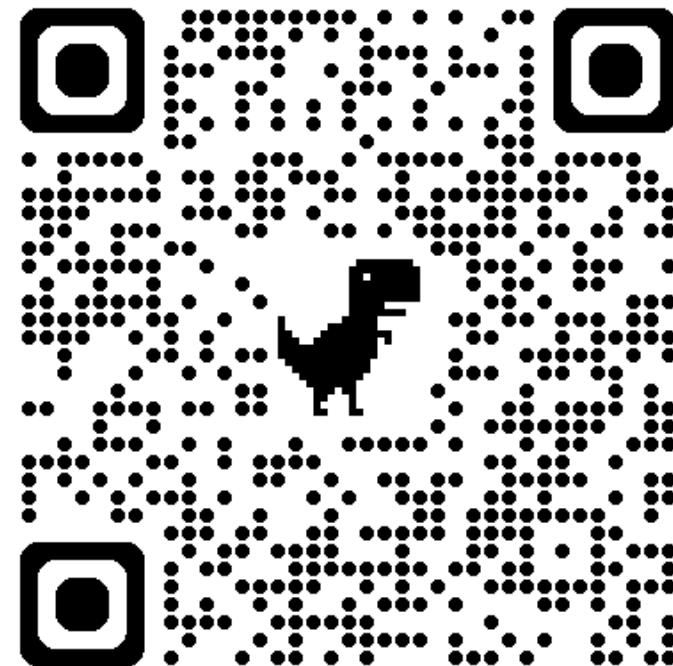




# 日報アプリ プレゼンテーション



[RYO-102/DailyReportApp-database-lecture\\_ver-](https://github.com/RYO-102/DailyReportApp-database-lecture_ver-): this repository is used for final assignment of the database lecture.

チーム名:夜行性

チームメンバー:渡邊諒 (2442102)・田中誠真 (2442054)



- ・アプリケーション概要
- ・進捗管理
- ・ペルソナ
- ・モチベーショングラフ
- ・ストーリーボード
- ・技術スタック
- ・システム構成図
- ・ER図
- ・トランザクション処理
- ・拡張性



# アプリケーション概要

みんなの日報一覧

UIデザインの修正案について 良い

admin さん | 2025/12/23 17:42 | 開発業務  
#python #ラーメン



本日のミーティングお疲れ様でした。一覧画面のレイアウトですが、スマホで見た時に崩れてしまう問題に対応するため、CSSのメディアクエリ（@media）を追加しました。  
PCでは横並び、スマホでは縦並び... もっと読む

【SOS】 Dockerコンテナが起動しません...助けてください SOS

suzuki さん | 2025/12/23 17:38 | 開発業務  
#エラー解決

docker-compose up をしたところ、以下のエラーが出て起動できなくなってしまいました。

```
Error: port is already allocated
```

戻る

チーム活動分析レポート

←一覧に戻る

### 貢献度ランキング

DB技術: JOIN + GROUP BY + COUNT による高速集計

順位	名前	投稿数
1	tanaka	1 回
2	admin	1 回
3	suzuki	1 回

### SOS発信状況

DB技術: FILTER句を用いた条件付きCOUNT集計

※ 困っているメンバーを早期発見するためのリストです。

順位	名前	SOS回数
1	suzuki	1 回

①調子の可視化 ②リスク管理 ③貢献度のランキング

google 検索

← C https://www.bing.com/search?q=google&gs\_lcp=EgRIZGdlKgclABBFGMIDMgclABBFGMIDMgclARBFGMIDMgclAhBFGMIDMgclAxBFGMIDMgclBBBFGMIDMgclBRBFGMIDMgclBhB... ☆ ? FlexClip サインイン

TCU IT English Web Useful パナソニックPCのホー...

Bing

0 0

200 ログイン

すべて 検索 画像 動画 地図 ニュース COPILOT さらに表示

マイクロソフトによる広告 X



検索する度に、200万を超える非営利団体への無料の寄付に近づきます! Microsoft Bing をご利用ください。

Google <https://www.google.co.jp>

データベースの最終課題である  
日報アプリのデモ動画です



# 進歩管理

## <GitHub repository>

This screenshot shows a GitHub repository page for 'DailyReportApp-database-lecture\_ver-'. The repository has 2 branches and 0 tags. The main branch contains several commits from user 'RYO-102', including fixes for .gitignore and README files. The repository is described as a 'Report repository'. It includes sections for Releases, Packages, and Languages (HTML 51.5%, Python 48.0%, Dockerfile 0.5%). A 'Suggested workflows' section is also present.

## <Kanban Board>

This screenshot shows a Kanban board titled 'Project Progress Management for DailyReportApp(database lecture\_ver-)'. The board has four columns: Ready, In progress, In review, and Done. The 'Ready' column has one item: 'Ready 0 Estimate: 0 This item is ready to be picked up'. The 'In progress' column has one item: 'In progress 1/3 Estimate: 0 [Assignment] 各役割で何を行ったか説明するPDF資料の作成'. The 'In review' and 'Done' columns each have 0 items. To the right of the board, there is a list of completed tasks, each with a small icon and a brief description.

RYO-102/DailyReportApp-database-lecture\_ver-: this repository is used for final assignment of the database lecture.



**氏名:** 田中 健一

**属性:** 38歳 / システム開発会社 PM兼テックリード / 年収 750万円

**役割:** 自身の開発タスク (30%) + メンバー10名のマネジメント (70%)。

### **性格・価値観:**

- ・「チームのメンバーに対する関心は必要」という考え方。
- ・「メンバーのSOSはいち早く察知したい」という意識が強い。
- ・日報は「読み捨て」ではなく、後から検索できる「チームの資産」であるべきだと考えている。





## 現状の悩み:

- ・お互に「仕事の顔」しか見せないため、雑談が生まれず、困ったときに相談しにくい空気がある。
- ・過去に起きたエラーの解決策がチャットで流れてしまい、同じミスが繰り返されることがある。

## ゴール:

- ・読むだけで相手の人物像や調子がなんとなく分かる状態を作りたい。
- ・雑談や画像も含めた記録が、将来の誰かの助けになる仕組みを作りたい。



# モチベーショングラフ

フェーズ

エンジニア時代

リーダー昇格

PM着任（現在）

アプリ導入後

状況・出来事

プログラミングに没頭。隣の席の同僚と雑談のような会話をするだけで、仕事のストレスが解消されていた。自然な「仲間意識」があった。

少人数チーム。顔を見れば体調などを察することができた。ある程度の一体感があった。

人数増&リモート。日報は「作業完了」の報告のみ。自分も部下も互いにどんな人間なのか知らないことに気づく。

新アプリを導入。メンバーがどんな人間か分かるようになり、過去のトラブル解決策もすぐに見つかるようになり、管理工数と心理的負担が激減した。

100

50

0

-50

-100

20代～30代前半

35歳

現在

未来

モチベーション

インサイト

くだらない話ができる関係が、実は大事だった。

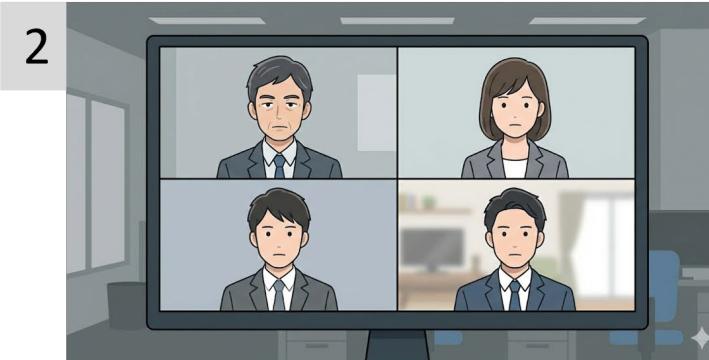
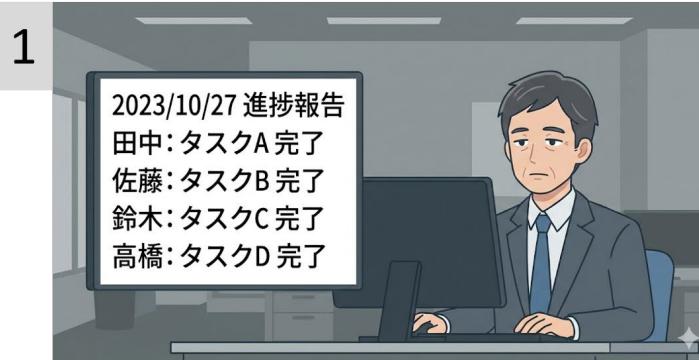
「空気」を読むだけでマネジメントできていた。

文字だけの報告書を見ても、そこに「人」を感じられない。  
まるで知らない人と仕事をしているようだ。

反応しなくとも繋がっている感覚がある。  
読むだけで「心理的安全性」が作れる。



## 現在(アプリ導入前)





## アプリ導入後



1



2



3

「自分の『人となり』をさらけ出す。」  
業務報告のついでに、プライベートな一面や今の気分を書き添える。

「読むだけ。」  
特別なことはせず、ただ読んで、「○○さんもそんなことするんだ」と知るだけ。

「知っているから、話しやすい。」  
日報で得た「相手の情報」が潤滑油になり、業務の相談もスムーズに始まる。



# 技術スタック

## 開発言語・フレームワーク

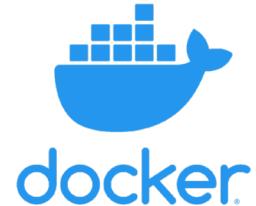


## データベース



PostgreSQL

## インフラ・フロントエンド

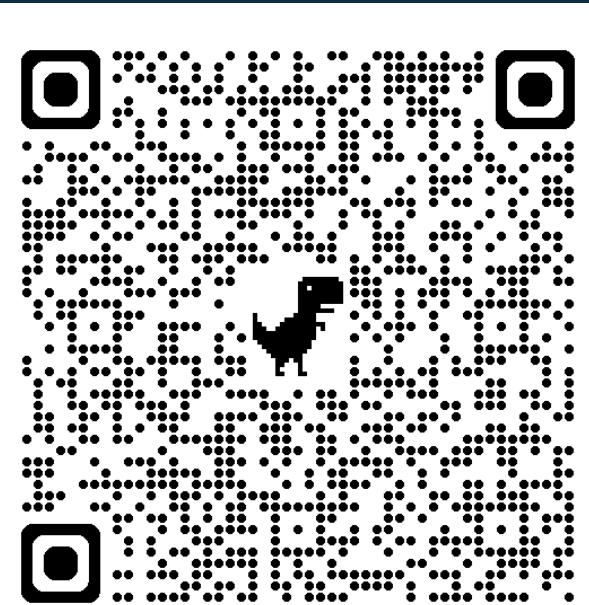
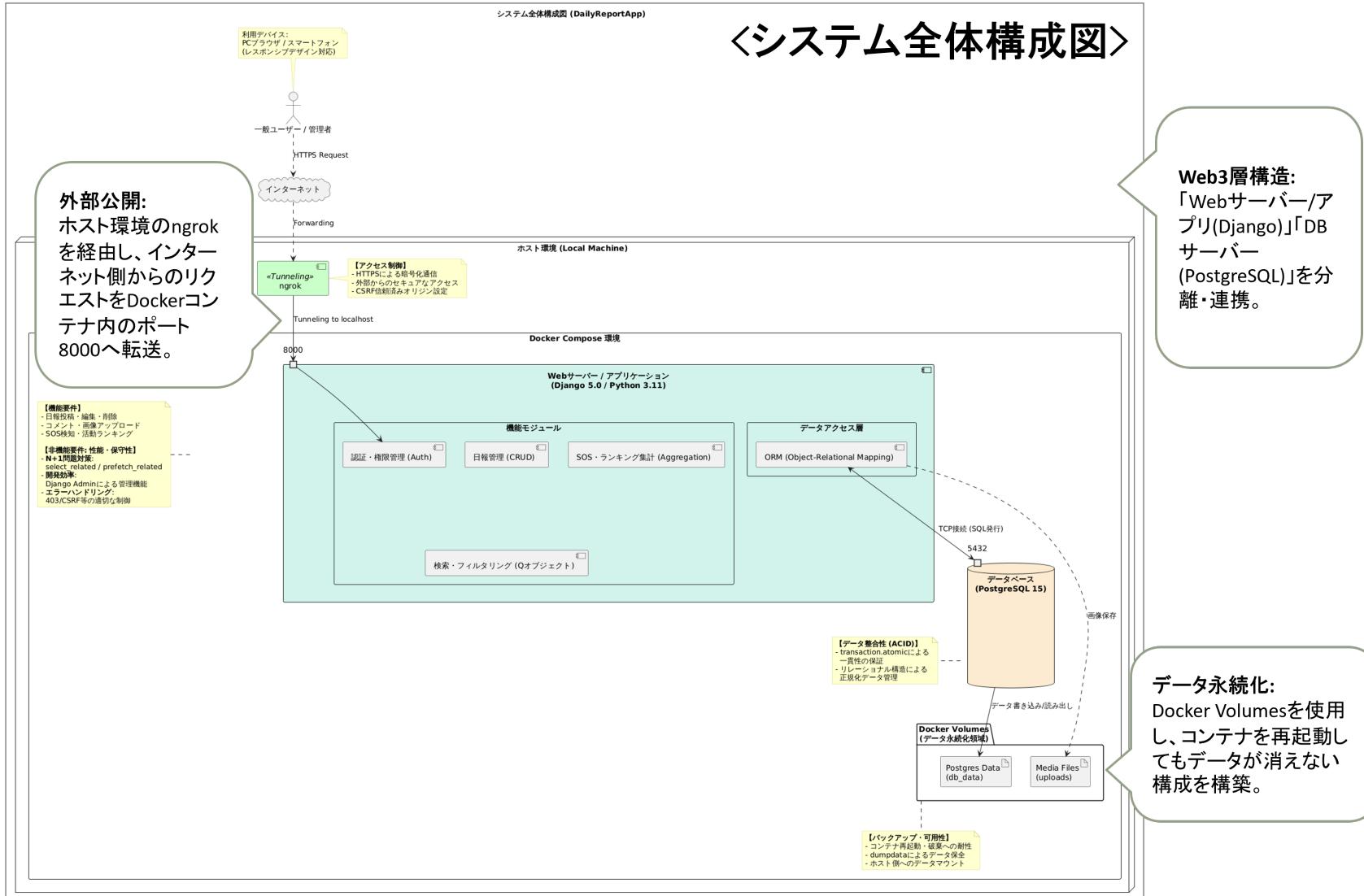


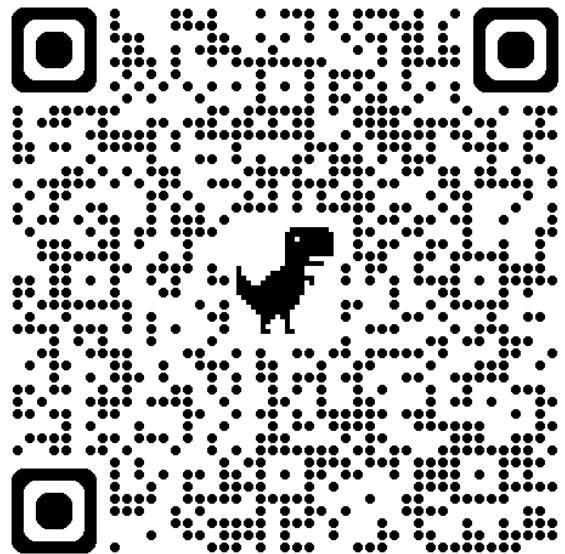
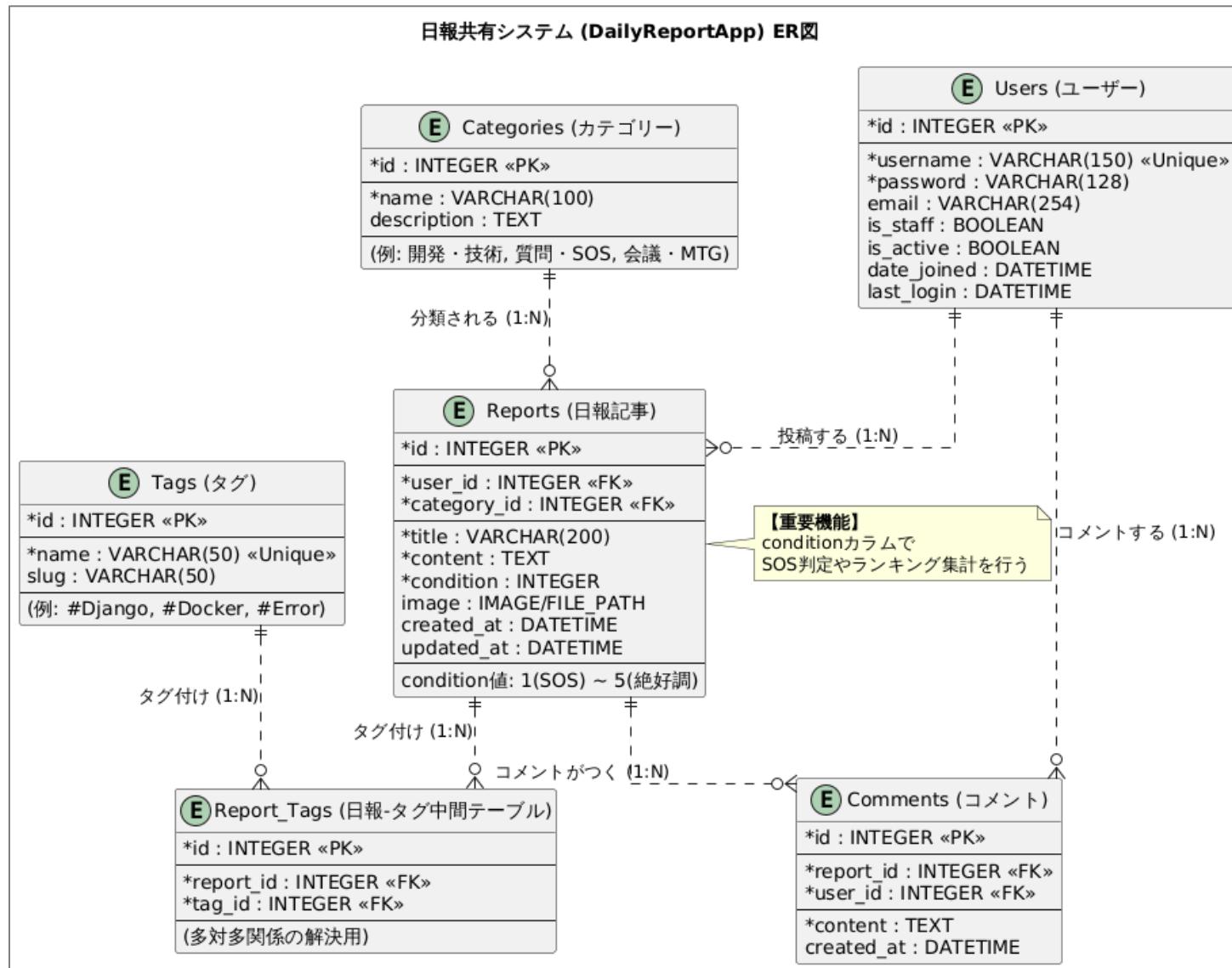
## 開発環境





# システム構成図







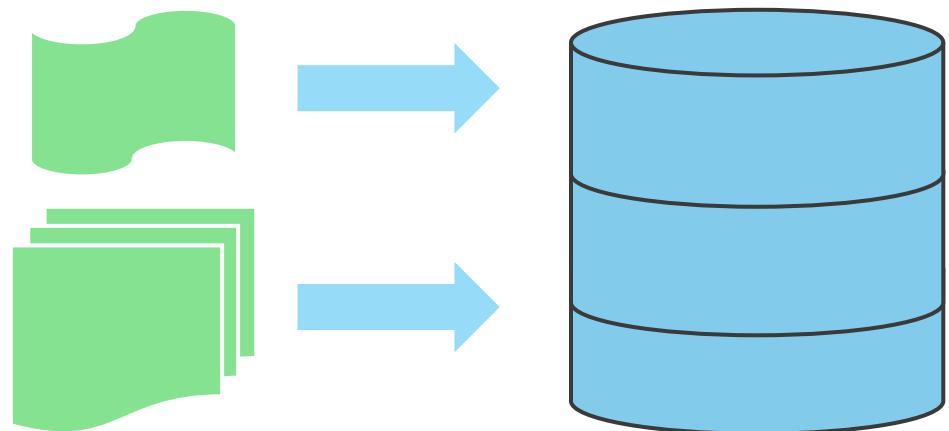
# トランザクション処理

# 【トランザクション制御 (ACID特性のAtomicity)】

# 記事本体のINSERTと、タグ(中間テーブル)へのINSERTを不可分な操作として実行。

# 途中でエラーが発生した場合は、全ての変更がロールバックされ、データの不整合を防ぐ。

```
109
110     with transaction.atomic():
111         report = form.save(commit=False)
112         report.author = request.user
113         report.save()
114         # 多対多関係の保存（中間テーブルへのレコード作成）
115         form.save_m2m()
116
117     return redirect('report_list')
```





# 拡張性

- ①SOS検知の自動化と履歴管理
- ②項目追加
- ③ランキング集計のバッチ処理
- ④類義語検索